



JAMCA ニュース

No.74

2012年7月1日

発行
協会事務局

編集事務局

全国自動車大学校・整備専門学校協会
〒160-0015 東京都新宿区大京町31
ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066
〒125-0002 東京都葛飾区西亀有3-28-3
☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988
ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

藍綬褒章受章のお礼と一級自動車整備士の未来

群馬自動車大学校・東京自動車大学校 理事長
全国自動車大学校・整備専門学校協会 理事・顧問

小倉 基義

はじめに皆様の多年にわたるご指導ご支援を頂きましたおかげで、昨年秋の褒章で藍綬褒章拝受の栄に浴することができましたこと深く感謝申し上げます。

昨年の11月15日、東京都千代田区にあります如水会館スターホールで文部科学省関係受章者の伝達式が行われ、私共夫婦の他80名ほど招かれまして森ゆうこ文部科学副大臣より褒章を拝受致し、昼食を頂きました。食事の席では私の隣になでしこジャパンの佐々木則夫監督、私の妻の前が女優の大竹しのぶさんとまさに時の人と共に会食することができました。その後バスで宮中に参内し秋篠宮様から陛下のお言葉を賜りました。

そして平成24年4月21日(土)午前11時より桐生プリオパレスにおいて、私の藍綬褒章受章祝賀会を開催して頂きました。ご多用中にもかかわらず、総勢277名の皆様にお集まり頂き、盛大な祝宴を催して頂きましたこと心よりお礼申し上げます。

オープニングセレモニーとして舞囃子と王朝饗宴の舞が行われ、ご来賓としてご出席頂いた元内閣総理大臣の福田康夫衆議院議員、大澤正明群馬県知事、また、発起人として上野公成元内閣官房副長官、森本純生群馬県私学振興会理事長、そして山本一太参議院議員に、身に余るご祝辞を頂戴いたしました。その後、花束を贈呈頂き、私がお礼のご挨拶



をさせていただきました。引き続き斎藤一雄群馬銀行頭取のご発声で乾杯を行い、宴会に入りました。途中津軽三味線の演技もありました。午後2時、中島利郎群馬県専修学校各種学校協会会长に万歳三唱をいただき終了いたしました。

私も一つ大きな区切りをさせて頂きましたが、まだやり残したことがありますので、これを機に一層精進し社会に貢献していく所存でありますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

ところで、現在の一級自動車整備士の制度は、人材育成あるいは役割に関する課題が山積しております。EV・HV等の高度化する自動車の新技術に対応できる技能をもった一級自動車整備士は平成23年度末までに7,880名輩出されましたが、認証工場の中でも車検ができる設備を有し、自動車検査員を選任する指定工場だけでも平成24年1月末で全

国に29,334工場あり、その数と比較しても一級自動車整備士がかなり少ない状況です。新技術に対応できる人材の確保のためにも資格取得を目指しやすくすることが重要で、例えば一級自動車整備士を取得すると自動車検査員の資格が取得できるようなメリットや試験制度の見直しが必要であります。

さらに、一級自動車整備士は新技術の対応だけでなく、車の売れる整備士(セールスエンジニア)になる、要するに企業が今求めている人材にならなければなりません。そして、将来オーナーあるいは会社幹部として自動車業界で活躍するための経営的な知識・教養も必要であり、そのためJAMCA各校で独自の工夫がしやすい授業ができるよう更にカリキュラムを改善する必要があります。

今後、夢と希望にあふれた一級自動車整備士がJAMCA各校から多数輩出され自動車業界のリーダーとして活躍し、社会に貢献できるよう取り組んで参りたいと思います。

■ CONTENTS ■

- | | |
|-------|----------------------|
| 2面 | モータースポーツの現況とJAFの取り組み |
| 3面 | 我が校自慢 |
| 4面・5面 | 多様化する高等学校の実態 |
| 6面 | 協会トピックス |
| 7面 | 活躍!! 卒業生・地区通信 |
| 8面 | 私の教材活用・お知らせ・編集後記 |